

三郷市立八木郷小学校

農作業体験



第5学年

特色

- 本校では、学校ファームを最大限に生かして、地域の方や学校応援団の方の力をお借りして、農作物の栽培に挑戦している。1・2年生は、サツマイモを栽培や収穫を行い、そのツルを使ってリースづくりを行う。3年生は、地域の農家の方から小松菜栽培を教わり、自分たちで栽培・収穫を行う。5年生は、敷地内の観賞池を改造し、米作りを地域の方から伝授していただき、稲刈り・脱穀までを体験する。余った稲わらを用いて4年生が地域の方から縄ないを体験する。

児童生徒の感想

- 農作物の栽培することの難しさを味わうと共に、栽培を通して成長させる喜びを感じ、収穫・飲食の重要性を再認識できた。また、稲わらを使っての縄ないなど初めて体験することで、工夫した生活様式を学ぶことができた。

成果

- 児童は、地域の方や学校応援団の方々の力をお借りして、栽培活動や他の活動を体験することができた。中でも、食育指導と結び付けて考えることが深まった。また、活動の中で交流があり、学校の教育活動を広めると共に、地域との信頼関係が築き上げられた。